

製品名: SMYD2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18039**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	SMYD2
別名	SMYD2; KMT3C; N-lysine methyltransferase SMYD2; HSKM-B; Histone methyltransferase SMYD2; Lysine N-methyltransferase 3C; SET and MYND domain-containing protein 2
遺伝子 ID	56950.0
SwissProt ID	Q9NRG4
免疫原	抗血清はヒト SMYD2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 99-148

背景

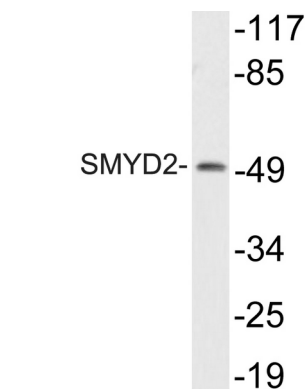
SET および MYND ドメイン含有 2(SMYD2) ホモサピエンスの SET ドメイン含有タンパク質 (SMYD2 など) は、リジンメチル化を触

媒します (Brown et al., 2006 [PubMed 16805913])。[OMIM 提供、2008年11月]類似性: MYND型ジンクフィンガーを1つ含みます。類似性: SETドメインを1つ含みます。、

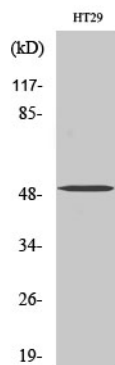
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; クロマチン修飾酵素; メチル化; リジンメチル化

画像データ



SMYD2 抗体を使用した HT29 細胞の溶解液のウェスタン ブロット分析。



SMYD2 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析